

生徒会新聞

H31.3.19
No.6

Let's think!



先日行われたノーチャイムデーのアンケートを集計しました。
今回の取り組みで、時間に対する意識が高まったのではないのでしょうか。

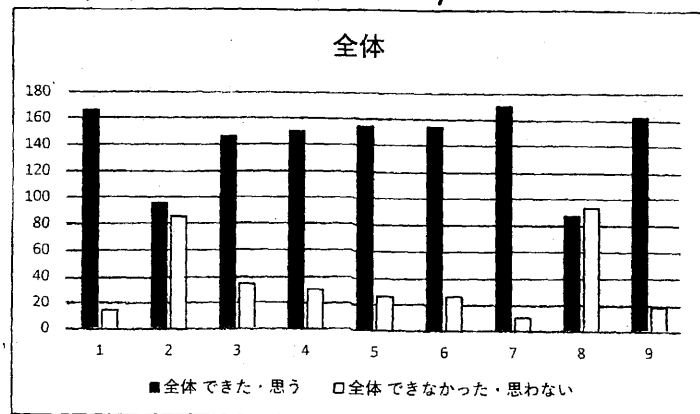
【時間を守る取り組みについて】

①	あなたは、自分で時計を見て行動できましたか。
②	あなたは、周りの人に声かけできましたか。
③	この取り組みを通して、あなた自身が良くなったと思いますか。
④	あなたの学級は、それぞれが時計を見て行動できましたか。
⑤	あなたの学級は、お互いに声をかけ合うことができましたか。
⑥	この取り組みを通して、あなたの学級が良くなったと思いますか。

【ノーチャイムデーについて】

⑦	当日、自分で時計を見て行動できましたか。
⑧	当日、周りの人に声かけできましたか。
⑨	今後もノーチャイムデーを実施していったほうがいいと思いますか。

全体の結果は次の通りです



⑩ 時間を守る取り組み・ノーチャイムデーについて、感想や意見などを自由に書いてください。

- ・一人ひとりが時計を自分で見ることができたので良かった
- ・これからも定期的(学期に1回, 1か月間続けてなど)に行うべき
- ・先生に「今日チャイム鳴らない」と言われるまで気づかずにいたのが反省点
- ・ノーチャイムデーの時も着席チェック表があった方が良かった
- ・先生からの注意を控えてほしい(自分たちで気づくまで待つほしい)
- ・実施日を知らせずに行ったことが良かった
- ・次やる時は、まわりにも積極的に声をかけたい

—— 左のグラフから分かること ——

A: ①, ③~⑦, ⑨は肯定的な回答(「できた・思う」)が多い

B: ②と⑧は否定的な回答(「できなかった・思わない」)が多い

Aからは、一人ひとりが意識して時間を見ながら行動できたということ、Bについては、「まわりに声をかける積極性が足りなかった」と考えられますが、「声をかける前に自分で着席できていた」とも考えられます。アンケート項目の⑩では「自分で時計を見て行動できた」や「一人ひとりの意識が高まった」という記述が多かったことから、生徒会では声かけの前に自分で着席できていたのではないかと考えています。中には「ノーチャイムデーを実施する頻度を増やした方がいい」など、これらの取り組みに対しても前向きな姿勢が見られる意見もたくさんありました。

今回のノーチャイムデー、そしてその前に行ったチェック表などの取り組みを通して、みなさんの時間に対する意識がより高まったと思います。生徒会でも、⑩で出た意見を参考にし、今後の方針を考えていく予定です。アンケートへのご協力ありがとうございました。

(裏へ) →